

楽しい放課後のふれあいを！ 鵜沼元気塾だより

2016年12月15日号

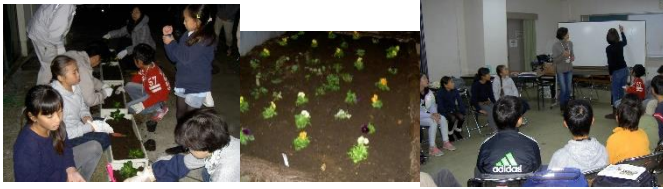
12月29日、1月5日は
冬休みです。

1月12日はホールです。
運動靴で来てね。



11月10日 ガーデニング/早口言葉

雨のぱらつく寒さの中、昨年のチューリップの球根を市民センターの南側に植えた。東側の畑では、ピーマンを片づけ新しい腐葉土を入れる。関根さんからご寄付頂いたパンジー、はまなでしこ、社協から頂いたシクラメンを植える。暗闇の中、皆でかがんで土いじりをする。ちょっと不思議な素敵さだった。



学習室2では、新井先生が椅子を円陣にご準備くださる。まず皆の知っている早口言葉を披露してもらい、口々に練習する。その後、「いろいろ売りのセリフ」のお話を聞く。いろいろの歴史と共に、小気味のいい日本語のリズムを感じた。中にはすらすらと言える女の子もいて皆で拍手喝采！

11月17日 鵜沼について

金子先生がまず、最近話題の人物の写真を写しながら「誰かな」と尋ねる。トランプ、ドゥテルテ、アウンサン・スー・チー・・・6年生を中心に次々と名前が出てきた。ニュースをよく見て知っている。

その後、鵜沼の歴史、現在の藤沢の現状などについて映像と共にご説明くださる。子ども達に質問すると、「遊行寺」「かわせみ」など声があがる。最後に各小学校の紹介があり、子ども達がそれぞれの校歌を歌ってくれた。人数の多い鵜沼小校歌は大合唱となった。



参加者の動向
現登録者数
23名

日付	児童	ボラン ティア	スタ ッフ
11月10日	18	6	4
11月17日	18	5	4
11月24日	12	4	3
12月1日	21	8	4
12月8日	17	5	3

ご意見等お寄せ下さい。写真撮影 高橋和憲
発行責任者 徳永理加

11月24日 あやとり/アクリルたわしづくり

宿題の時間に大人があやとりを復習していると、子ども達に加わり教えてくれる。「ああ文化がちゃんと伝わっている」と感じる。休み時間の後、大橋さんからまず指編みをご指導頂く。男の子も皆必死に挑戦。次にかぎ針編みも体験した。大人が10センチ編む間に30センチ編む子も！「今度はマフラーを作りたいなあ」との要望も出る。普段とは異なる顔もみせてくれた瞬間だ。



12月1日 粘土細工(保護者参観日)

保護者の方11名が見守る中、塾生の可愛いご兄弟3名も一緒に思い思いの作品に取り組む。みかん、パフェ、犬、亀、東京タワー。硬い粘土と格闘し、あっという間に時間がたってしまった。水分をたしてご家庭でも粘土いじりを楽しんでほしい。



日の入りが最も早いこの時期は、暗闇の中で花壇に水やりをする。走り回って何もしない子どももいるが、手で冷たい水をかけてあげる子もいる。



12月8日 世界の国々～パラオと日本～

山地先生からまず国旗の並び順クイズだ。国土の大きさ、戦争をしている国、さすが6年生から正解が次々と出され脱帽だ。そして、日本と似た国旗のパラオが紹介された。普段はあまり聞いていない子どももYouTubeの映像に見入っている。日本人がパラオの人にとどのように接してきたか。戦争からパラオの人々を守る為にどんなことをしたか。心の奥に届いてほしい。

